

事業所職員向け 児童発達支援おむすびやま

	チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など	事業所から	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			施設を新しく移転し段差をなくすように又大学生協力してもらい多くの職員配置をしている。	
	② 職員の配置数は適切であるか	3				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		3			パーテーションを置いたりして工夫している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供達の活動に合わせた空間となっているか	3				毎日の清掃と室内除菌をしている。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	2	1			全職員でミーティングできる時間を作ります。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3				前事務も保護者からの多数の意見があり新事務所への移転を決意しています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3				ホームページを公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3			今後検討する
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3				月一回の外部講師を呼んで勉強会をしている。SSTなどの研修会やマナー研修など参加の予定。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3				相談支援やスタッフなどから情報を集め作っている。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3				アセスメント表とサポートブックを使用している。
	⑫ 児童発達支援には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3				ガイドラインに沿って計画している。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3				週一回ミーティング
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3				正社員パート含めて案を出し合っている。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3				集団での活動に力を入れています。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	3				子供達の強みを生かした計画を作成している。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3				開始前にも送迎時間の確認や注意事項を確認しグループLINEで情報共有している。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3				全員での打ち合わせは送迎の都合難しいのでLINE等で情報共有している。
	⑲ 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3				連絡帳や日々日報で記録している。
⑳ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				基本半年に一度必要であれば行っている。	
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3				管理者、サビ管、担当それ以外のスタッフも出来るだけ参加している。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3				相談支援員さんとは定期的に情報交換を行っているが学校行政とはなかなか出来
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3				担当医とは直接会って情報交換をできていない保護者、学校から情報を得ている。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	1			担当医とは直接会って情報交換をできていない保護者、学校から情報を得ている。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等の間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3				現在のところ出来ていない今後情報共有できるようにしたい。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3				担当者会議等で情報交換している。
	㉗ 他の児童発達センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3				ディーアさんの研修など出来るだけ参加している。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3				今のところほとんどありません、今後検討していきたい
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3				コロナでほとんど中止になっている。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3				送迎の際に 情報交換している。
㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3				コロナ前は外部講師を呼んで研修会を開いている。	
保護者への説明責任等	㉜ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3				受給者証を確認して行っている。
	㉝ 児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3				計画書を作成しサインをもらっている。
	㉞ 定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3				その都度対応している。
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3			現在出来ていない今後検討していきます。
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3				相談があった場合は速やかに対応している。
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3				ニュースレターを一月に一度配布しているがもう少し内容を充実したものにす。
	㊳ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	3				鍵付きロッカーで管理している。
	㊴ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3				面談等は個室で行っている。
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2			畑収穫など手伝っている。
	非常時等の対応	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3			
㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		3				マニュアルは完備しているが、コロナもあり出来なかった。
㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		3				保護者からの情報をもとに全スタッフで共有している。
㊹ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		2	1			保護者からの情報をもとに全スタッフで共有している。
㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3				ヒヤリハットをスタッフに記入して対応している。
㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		3				研修は参加しているがコロナで今回は行けていない。
㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3				基本身体拘束は行っていない。	

利用者の保護者様に「児童発達支援・放課後デイサービス評価表」(アンケート)を実施しましたので結果を公表します。
保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。集計結果をもとに、今後の運営へ活かさせて頂きたいと思ひます。

児童発達支援評価表 おむすびやま

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	事業所から
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1					整理整頓を心掛けています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	1					適切である。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1					本人に分かりやすい絵カード等を使用しています。完全なバリアフリーではない為、手すりや踏み台を設置しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供達の活動に合わせた空間となっているか	1					勉強部屋、音楽療法室、クールダウン室など活動に合わせて環境作りを提供しています。
適切 な 支 援 の 提 供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか		1				半年に一回計画書作成をしています。
	⑥ 児童発達支援支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		1				ガイドラインにそって支援内容を設定しています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1					1人1人にあつた支援をしています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1					固定化しないように日々工夫しています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか		1				今後検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1					保護者から要望があれば丁寧に説明させていただきます。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1					保護者から要望があれば丁寧に説明させていただきます。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	1					今後検討していきます。
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	1					送迎時に伝えたり、LINEで共通理解を図るよう努めていきます。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1					保護者からの要望があれば面談や助言をさせていただきます。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1					今後検討していきます。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1					迅速かつ適切に対応していきます。
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1					電話やLINE、送迎時にしています。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1					会報を月に一回発行している
非 常 時 の 対 応	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	1					十分に配慮していますが、より一層配慮していきます。
	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1					マニュアル作成をしていますが、訓練が出来ていない為、今後検討していきます。
満 足 度	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1					マニュアル作成をしていますが、訓練が出来ていない為、今後検討していきます。
	㉒ 子供は通所を楽しみにしているか	1					子供達が楽しく通所出来る様サポートしていきます。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	1					今後も引き続き満足して頂けるように支援していきます。